

2023. 8. 14

Report from AKATSUKA PARK

発行：赤塚公園ニリンソウを守る会

●植物モニタリング活動 8/21、9/4、9/11、9/18 9:00 ため池公園梅林下集合

●ニリンソウを守る会例会 9/10 秋の活動スタート 10:00 大門ひろば集合

<活動内容>簡単な作業+どんぐりまつりのための準備

*やる気のある人の自発的活動の集まりです。どの活動も、誰でもいつでも参加できます。

<問合せ：赤塚公園サービスセンター03-3938-5715>

8/14 熱中症警戒サイト

「**嚴重警戒**」(「危険」の1段階前)

注意しながら観察開始

でも、途中から雨で解散

7/17に予定したモニタリングは朝の9時台から赤い表示の「危険」でしたので、集合地点ですぐに解散としました。

3週間ぶりに活動再開の8/14の警戒サイトは9時台で「嚴重警戒」だったので参加者5名でスタートしました。しかし、城址をひと回りしたところで雨が降りはじめ、これまた中止となりました。

このレポートもコースの中途までです。

林の植物も暑さで疲れ気味??

空気が蒸しているからでしょうか、虫食いの葉が目立ちます。

下の写真左はシロダモの葉についての虫こぶ。右はトウネズミモチの虫こぶ



↑ 14 AM8:55 の西の空

M10:50 の西の空 ↓

クイズ1

この猛暑の中で、
いちばん元気な→

この花は何でしょう？

名前を付けた人はだれ？

かつては真夏の花の代表種と言えたハキダメギクがこの猛暑の中で元気がありません。近年1年中咲きつづけるようになったノゲシも、2番花の茎は高く伸びずにひよろひよろで花が小さくなっているのが目立ちます。

しゃっきり、くっきりと花を付けているのは、これまであまり注目されてこなかったこの花です。なんの花？



クイズ2 真夏のグリーン絨毯



←「みどりの手」のみなさんが草刈りした後に生えてきた野草たち。この写真の中に少なくとも3種あります。何でしょう？

自分で考えよう！

イノコズチのいろいろ

(下の2枚) あちこちにこんな地味な花が咲いています。色がついていないので、みなさん気に留めないのですが、大門地区には同じような花で葉の形が柳の葉に似たヤナギ

イノコズチがあります。これって東京都の絶滅危惧種ですから大事にしなきゃ、と思って下の2つを見ると、咲き始めは実に清楚、品のよい花です。ヒナタイノコズチとヒカゲイノコズチなのだそうです。どちらがどちら？ 植物図鑑には違いの説明があるはず。みんなで調べよう！

ついでに上のクイズもご自身で考えてください。興味が湧いたら、一緒に活動を！

